

令和3年度奄美群島振興交付金事業計画(条件不利性改善事業、成長戦略推進事業等)

(注)条件不利性改善事業又は成長戦略推進事業等のいずれかに○印を付し、○印を付した事業のみを記載すること。

1. 計画の名称	奄美群島振興交付金事業計画(条件不利性改善事業)							
2. 計画期間	令和元年度～令和5年度	3. 交付年度	令和3年度					
4. 計画の概要及び目標	奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の利便性の向上に資する事業を実施することにより、奄美群島の自立的発展、その住民の生活の安定及び福祉の向上並びに奄美群島の定住の促進を図る。							
5. 計画の成果目標(アウトカム指標)	奄美群島の基礎条件の改善や地理的及び自然的特性に応じた同群島の振興開発を図り、同群島の自立的発展、地域住民の生活の安定及び福祉向上、定住促進を図ることを目標とする。							
6. アウトカム指標の定義及び算定式								
指 標	単 位	定 義	当初現況値		中間目標値		最終目標値	
				基準年度		年度		目標年度
【奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業】 農林水産物輸送量 ※農林水産物、原材料等	トン 千本	奄美群島から群島外に移出する農林水産物輸送量 (農産物 44,185t+56,156千本、林産物 7,644t、水産物 3,607t) ※ 花きは重さではなく、千本で換算	55,436t+ 56,156千本	H29	55,481t+ 56,156千本	R3	55,512t+ 56,156千本	R5
【奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業】 製造品出荷額 ※加工品	百万円	奄美地域における製造品出荷額	20,312百万円	H27	21,531百万円	R3	21,937百万円	R5
【奄美群島交流需要喚起対策特別事業】 航空輸送旅客利用者数 航路輸送旅客利用者数	千人	航空 対象路線における利用者数の18%増 航路 対象路線における利用者数の4%増	381千人 145千人	H29	422千人 148千人	R3	450千人 151千人	R5
【奄美・沖縄連携交流促進事業】 航空輸送旅客利用者数 航路輸送旅客利用者数	千人	航空 対象路線における利用者数の18%増 航路 対象路線における利用者数の4%増	54千人 75千人	H29	60千人 76千人	R3	64千人 78千人	R5
【奄美群島航空運賃軽減事業】 航空輸送旅客利用者数	千人	航空 対象路線における利用者数の18%増	611千人	H29	677千人	R3	721千人	R5
【奄美群島航路運賃軽減事業】 航路輸送旅客利用者数	千人	航路 対象区間における群島住民利用者数の現状維持	136千人	H29	136千人	R3	136千人	R5

7. 交付対象事業等

(単位:千円)

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考			
							R1	R2	R3	R4	R5	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目					
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E									
合計											A		B	C	D	E									
条不1	奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業	市町村	奄美群島12市町村	奄美群島における農林水産物等の輸送コストの負担軽減を図るため、本土と比べ割高となっている農林水産物・加工品・原材料等の輸送費の一部助成を行い、流通条件の不利性を軽減し、本土産地と同一条件の環境を整えることにより、生産基盤の強化を図る。	間接	⑦						809,120	7/10	566,384	121,368	121,368	-	2	4						
条不2	奄美群島交流需要喚起対策特別事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島の交流人口拡大に向けて、運賃等の移動コスト軽減に係る試験的取組等を実施する。	間接	④						277,716	6/10	166,629	55,543	55,544	-	2	2	4					
条不3	奄美・沖縄連携交流促進事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながりの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。	間接	④						78,122	6/10	46,873	15,624	15,625	-	2	2	4					
条不4	奄美群島航空運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民、準住民等の負担軽減を図る。	間接	⑥						1,077,111	6/10	646,266	215,422	215,423	-	2	4						
条不5	奄美群島航路運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民、準住民等の負担軽減を図る。	間接	⑥						292,579	6/10	175,547	58,515	58,517	-	2	4						

(注)成長戦略推進事業(雇用拡充、人材育成又は交流人口拡大を図るために必要となる事業)に該当する事業については、「成長戦略推進事業」欄に「●」印を記入すること。

(注)特定重点配分対象に該当する事業については、「うち特定重点配分対象」欄に、事業開始からの年数を丸囲い文字で記入すること。(例:2年目→「②」)

※ 事業分類の欄は、奄美群島振興交付金交付要綱第3条に規定する交付対象事業の区分を記載すること。

指導監督事務費

(単位:千円)

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象経費の概要	交付対象事業の番号	交付対象事業費			備考	
						A	交付率	交付金 交付額 B		負担額
										鹿児島県 C
合計						9,064	-	4,531	4,533	
条指1	奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業	市町村	奄美群島12市町村	奄美群島の農林水産物等を奄美群島外に出荷する際、本土より高い輸送コストについて支援を行うことにより、流通条件の不利性を軽減し、本土産地と同一条件の環境を整えることにより、生産基盤の強化を図る。	条不1	6,824	5/10	3,412	3,412	
条指2	奄美群島交流需要喚起対策特別事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島の交流人口拡大に向けて、運賃等の移動コスト軽減に係る試験的取組等を実施する。	条不2	492	5/10	246	246	
条指3	奄美・沖縄連携交流促進事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながりの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。	条不3	221	5/10	110	111	
条指4	奄美群島航空運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民、準住民等の負担軽減を図る。	条不4	1,087	5/10	543	544	
条指5	奄美群島航路運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民、準住民等の負担軽減を図る。	条不5	440	5/10	220	220	

8. 令和3年度交付額等

(単位:千円)

地方公共団体名	鹿児島県	交付限度額	交付金交付額		
			既計上額①	追加額②	合計額(①+②)
		1,606,230	0	1,606,230	1,606,230

令和3年度奄美群島振興交付金事業計画(条件不利性改善事業・**成長戦略推進事業等**)

(注)条件不利性改善事業又は成長戦略推進事業等のいずれかに○印を付し、○印を付した事業のみを記載すること。

1. 計画の名称	奄美群島振興交付金事業計画(成長戦略推進事業等)							
2. 計画期間	令和元年度～令和5年度	3. 交付年度	令和3年度					
4. 計画の概要及び目標	<p>奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の利便性の向上に資する事業を実施することにより、奄美群島の自立的発展、その住民の生活の安定及び福祉の向上並びに奄美群島の定住の促進を図る。</p>							
5. 計画の成果目標(アウトカム指標)	<p>奄美群島の基礎条件の改善や地理的及び自然的特性に応じた同群島の振興開発を図り、同群島の自立的発展、地域住民の生活の安定及び福祉向上、定住促進を図ることを目標とする。</p>							
6. アウトカム指標の定義及び算定式								
指標	単位	定義	当初現況値		中間目標値		最終目標値	
				基準年度		年度		目標年度
【農業創出緊急支援推進事業(県)】 奄美の伝統野菜 葉にんにくの生産性向上 奄美の島野菜 島らっきょうの生産性向上 奄美プラム(カラリ)の生産性の向上	kg/10a kg/10a ha	奄美群島における葉にんにくの単収増加 奄美群島における島らっきょうの単収増加 大玉系統の栽培面積拡大	710 700 25	H30	810 700 27	R3	920 900 30	R5
【さとうきび産地活性化事業(さとうきび機械導入等支援事業)】 適期管理による単収の向上	kg/10a	さとうきびの単収増加	4,847	H24～H30 (平年値)	—	—	5,332	R3
【ハブ駆除対策事業】 ハブ咬傷者数	人	ハブに咬まれた人	55.7人	H19～H28 の平均値	55人以下	R1	55人以下	R3
【ハブ咬症対策事業】 ハブ咬傷による死亡者数	人	ハブに咬まれて死亡した人	1人	H26	0人	R1	0人	R3

【世界自然遺産「奄美」保全・活用事業】 奄美群島認定エコツアーガイド数	人	安心・安全で質の高いプログラムの提供、自然環境の保全や地域文化の継承等に貢献する奄美群島認定エコツアーガイド数	85人	H30	115人	R2	160人	R5
【奄美自然観察の森整備事業】 奄美自然観察の森利用者数	人	奄美自然観察の森年間来園者数	15,686人	H29	17,000人	R1	20,000人	R3
【水産資源利用開発調査】 海面漁業の生産額	百万円	H20からH22と基準年(H25からH27)の平均海面漁業生産額を比較した際の伸び率 ※クロマグロ養殖に係る目標値は当該養殖を巡る状況が厳しいこと(資源管理強化、人工種苗生産技術の課題など)から、現行値を同額とした(伸び率100%)	10,170百万円	H27	10,329百万円	R3	10,382百万円	R5
【農業創出緊急支援事業(市町村事業)】 奄美群島の農業産出額の増加	百万円	奄美群島の農業産出額の増加	36,942百万円	H28	39,052百万円	R2	40,636百万円	R5
【奄美市 ICT先進技術習得事業】 ①情報通信産業雇用者数 ②島外スキルアップ事業での研修受講者数	人	先進技術習得者数 ①先進技術習得事業での研修受講者数 ②島外スキルアップ事業での研修受講者数	①0人 ②0人	H30	①180人 ②6人	R2	①270人 ②9人	R3
【奄美群島成長戦略ビジョン実現事業】 チャレンジ世代(20～44歳人口)人口	人	生産年齢人口の中でも若年層(20～44歳人口)	23,626人	H27	21,438人	R3	21,300人	R5
(奄美群島チャレンジ人材育成事業及び人材育成成果発表会) 奄美群島の自立的発展実現のため、民間企業等の主導による新たな産業振興モデル構築に繋がる起業家的人材及び新規商品・サービスの創出	件	奄美群島における民間主導型の産業振興モデル構築に資する新規起業及び新規商品・サービスの累計創出件数	0件	H30	15件	R2	40件	R5
(奄美群島観光物産広域連携事業及び奄美群島観光動向調査) 奄美群島への入込客数の内、観光客数	人	奄美群島への入込客数の内、観光客数 (当事業内において実施している観光振興基礎調査に基づいて推計)	343,741人	H30	359,780人	R2	386,251人	R5
(UIOターン支援体制構築事業) R1～R5年度の移住体験事業参加者のうち、移住した者の数の増加	人	R1～R5年度の移住体験事業参加者のうち、移住した者の数	0人	H30	25人	R3	43人	R5
(奄美群島エコツーリズム推進事業) 奄美群島認定エコツアーガイドの増加	人	奄美群島で活動する奄美群島認定エコツアーガイド数	85人	H30	115人	R2	160人	R5
(奄美群島地域通訳案内士育成事業) 奄美群島地域通訳案内士の増加	人	増加する外国人観光客の受入を担う奄美群島地域通訳案内士研修の修了者数	107人	H30	153人	R2	186人	R5
(奄美群島観光プロモーション動画制作事業) 奄美群島への入込客数の内、観光客数	人	奄美群島への入込客数の内、観光客数 (当事業内において実施している観光振興基礎調査に基づいて推計)	343,741	H30	359,780	R2	386,251	R5

(奄美群島戦略的情報発信支援事業) ①広告の効果性(注目度) ②広告の効果性(誘導率) ③事業者の情報発信力の向上率	回, %	①ユーザーが広告を閲覧した回数 ②アクセスからのサイトの目的達成回数 ③アンケート調査による事業者の情報発信力向上率	① 0回 ② 0回 ③ 0%	R1	① 100,000回 ② 1,000回 ③ 70%	R3	① 150,000回 ② 1,500回 ③ 80%	R5
(奄美黒糖焼酎販路拡大・人材育成事業) 奄美黒糖焼酎移出数量	kℓ	奄美黒糖焼酎移出数量	7,385kℓ	H30	7,500kℓ	R4	7,800kℓ	R5
【観光拠点連携整備事業】 奄美群島全体における入込客数	人	奄美群島全体における入込客数	825,791人	H29 (暦年)	887,895人	R2 (暦年)	950,000人	R5 (暦年)
(奄美市 あやまる岬エリア整備事業) あやまる岬観光公園来園者数	人	あやまる岬観光公園来園者数	116,217人	H29	118,000人	R2	120,000人	R4
(大和村 アマミノクロウサギ飼育展示施設整備事業) 奄美野生生物保護センター来館者数	人	近接する奄美野生生物保護センターの来館者数	11,000人	H29	15,000人	R1	20,000人	R5
(大和村 フォレストポリス再整備事業) 奄美フォレストポリスへの入込客数	人	奄美フォレストポリスへの入込客数	19,871人	H30	23,000人	R3	25,000人	R5
(大和村 ゲストハウス整備事業) ゲストハウス稼働日数	日	ゲストハウス稼働日数	0日	R2	100日	R4	150日	R5
(大和村 国直うみがめ公園整備事業) 交流人数	人	体験事業による受入人数	1,868人	H29	2,500人	R3	3,000人	R5
(瀬戸内町 清水地区トイレ・シャワー整備事業) 瀬戸内町への年間入込客数の増加	人	瀬戸内町への年間入込客数	150,081人	H31(R1)	-	-	170,000人	R3
(龍郷町 秋名地区「環境文化の学び舎」整備事業) 「環境文化への学び舎」来館者数	人	「環境文化への学び舎」来館者数	0	R2	-	-	6,000人	R5
(天城町 大和城観光地連携整備事業及びあまぎ自然と伝統文化体験館整備事業) 徳之島への入込客数	人	徳之島への入込客数	128,000人	H30	130,000人	R3	132,000人	R5
(伊仙町 小原海岸整備事業) 入込客数の増加	人	入込客数(群島全体の指標を使用)	891,351人	R1	-	-	950,000人	R5
(和泊町 笠石海浜公園周辺整備事業) 観光ツアー客数	人	笠石海浜公園に訪れる観光ツアー客数	4,400人	H30	4,700人	R3	5,000人	R5

(与論町 大金久海岸環境整備事業) 与論島への入込客数	人	与論島への入込客数	72,000人	H29	80,000人	R3	90,000人	R5
【観光拠点連携情報発信事業】 交流人口動態調査の結果における奄美大島観光の満足度(大変満足のシェア)	%	交流人口動態調査の結果における奄美大島観光の満足度(大変満足のシェア)	58%	R1	-	-	62%	R5
【奄美市 奄美らしい観光スタイル構築推進事業】 ①交流人口動態調査の結果における奄美大島観光の満足度(大変満足のシェア) ②島の健康資源を活かした旅行商品造成数	①% ②件	①交流人口動態調査の結果における奄美大島観光の満足度(大変満足のシェア) ②島の健康資源を活かした旅行商品造成数	①60% ②0件	①H27 ②R1	①64% ②2件	①R1 ②R2	①68% ②4件	R3
【大和村 大和村観光機能向上事業】 交流人数	人	体験事業・交流イベント開催による受入人数	1,868人	H30	2,500人	R3	3,000人	R5
【瀬戸内町 瀬戸内町旅行商品造成事業】 ①瀬戸内町への年間の入込客数 ②観光メニュー参加者数 ③新規観光メニュー開発数	①②人 ③件	①瀬戸内町への年間の入込客数 ②観光メニュー参加者数 ③新規観光メニュー開発数	①131,376人 ②- ③-	H29	①140,000人 ②600人 ③2件	R2	①150,000人 ②650人 ③5件	R3
【喜界町 スマートフォンを活用した観光客満足度向上事業】 喜界島への年間の入込客数の増加	人	「奄美群島の概況」における喜界島へ年間入込客数	60,418人	H30	65,000人	R3	70,000人	R5
【喜界町 喜界町旅行商品造成事業】 ①喜界島への年間の入込客数 ②観光プログラム参加者数 ③奄美らしい観光プログラム数	①②人 ③件	①喜界島への年間の入込客数 ②観光プログラム参加者数 ③奄美らしい観光プログラム数	①53,306人 ②30人 ③19件	H29	①65,000人 ②200人 ③22件	R3	①70,000人 ②350人 ③25件	R5
【徳之島町 徳之島町滞在型観光促進事業】 ①滞在プランの企画開発・ブラッシュアップ数 ②体験型滞在プログラムの利用者数 ③観光客の実態把握	①コース ②人 ③人	①集落巡りや物づくりなど体験型観光コース数 ②集落巡りや物づくりなど体験型観光参加者数 ③観光客のアンケート回答数	①9コース ②10人 ③0人	R1	①10コース ②30人 ③100人	R3	①15コース ②100人 ③300人	R5
【与論町 ヨロン戦略的交流促進事業, ヨロン島地域資源活用事業及びヨロン島来訪機会創出事業】 ①与論島への入込客数 ②本部港からの入込客数 ③星空等ツアープログラム数	①②人 ③件	①与論島への入込客数 ②本部港からの入込客数 ③星空等ツアープログラム数	①72,000人 ②9,000人 ③0件	H29	①80,000人 ②10,000人 ③5件	R3	①90,000人 ②11,000人 ③10件	R5
【与論町 ヨロン島ウェルネスプログラム商品造成事業】 プログラムコースメニュー開発数	件	プログラムコースメニュー開発数	0件	H29	5件	R3	10件	R5
【和泊町 北山文化圏ロード構築事業】 沖縄県から和泊町への入込客数	人	沖縄県から和泊町への入込客数	14,288人	H28	15,000人	H30	15,710人	R3

【与論町 与論町・国頭村連携遺産ロード構築事業】 ①与論島への入込客数 ②本部港からの入込客数	人	①与論島への入込客数 ②本部港からの入込客数	①72,000人 ②9,000人	H29	①80,000人 ②10,000人	R3	①90,000人 ②11,000人	R5
【奄美市 スポーツキャンプ誘客促進事業】 奄美スポーツキャンプにおいて、来島・宿泊する延人数	人	奄美スポーツキャンプにおいて、来島・宿泊する延人数	12,000人	H30	12,000人	R3	13,000人	R5
【与論町 ヨロンマラソンボランティアモニターツアー事業】 ボランティア活動参加者数	人	ボランティア活動参加者数	0人	H29	20人	R3	40人	R5
【徳之島町 徳之島型モデル ICT活用教育推進事業】 ①ICT活用校数 ②県との全国学力・学習状況調査における主要2科目(国語・算数)の平均通過率の平均比較	①校 ②%	①ICT活用校数 ②全国学力・学習状況調査における主要2科目(国語・算数)の平均通過率の平均	①3校 ②-5.5	H30	①4校 ②0%	R3	①6校 ②2%	R5
【大和村 ICTを活用した教育推進事業】 受講人数(累計)	人	インターネット塾受講人数	13	R1	35	R3	53	R5
【奄美らしい離島留学推進事業】 留学生人数	人	奄美群島の小学校・中学校に留学する人数	27人	H29	40人	R3	50人	R5
【奄美群島加工品販路拡大支援実証事業】 補助申請件数	件	補助申請件数	0	R1	20	R3	32	R5
【本場奄美大島紬生産流通活性化事業】 本場奄美大島紬生産反数	反	本場奄美大島紬協同組合による本場奄美大島紬検査反数	3874反	H30	4261反	R4	4,648反	R5
【与論町 海洋教育を中心とした問題解決型学習による人材育成事業】 各年度の事業提案数	件	奄美群島チャレンジ事業への応募・提案や与論町における事業化の検討ができる内容の実質的な事業プランが提案できている。	0件	R1	1件	R4	3件	R5
【知名町 スマートアイランド推進事業】 ①化石燃料由来の既存電源から再エネ由来の独自電源を使用する電力量の増加 ②化石燃料モビリティから再エネ由来の電動モビリティに切り替えた移動距離の増加	①kWh ②km	①化石燃料由来の既存電源から再エネ由来の独自電源を使用する電力量の増加 ②化石燃料モビリティから再エネ由来の電動モビリティに切り替えた移動距離の増加	0	R1	①5,000kWh ②5,000km	R2	①10,000kWh ②10,000km	R3
【防災関連施設整備事業】 ①防災行政無線の整備率 ②防災拠点施設(避難所等)要修復箇所数	%	①防災行政無線の整備率 ②防災拠点施設(避難所等)要修復箇所数	①58% ②114か所	H30	①100% ②62か所	R3	①83% ②41か所	R5
【ネコ対策事業】 ネコの不妊手術件数	件	ネコの不妊手術件数	1539件	H29	1300件	R3	1030件	R5

【奄美大島希少野生動物植物保護事業】 パトロール1回あたりの希少種確認種数の積み上げ	種	パトロール1回あたりの希少種確認種数の積み上げ	1,000種	H29	1,000種	R3	1,000種	R5
【ヤギ被害防除対策事業】 ノヤギの捕獲頭数	頭	ノヤギの捕獲頭数	217頭	H30	205頭	R3	165頭	R5
【サンゴ礁保全対策事業】 モニタリング調査を継続実施した箇所において、 ①サンゴ礁被度がH28(またはH28以降初めて調査した年(以下、「H28※」と表記。))と比較して5%以上、上昇した箇所数 ②サンゴ礁被度がH28※比で5%以上、低下した箇所数 ③サンゴ礁被度が60%以上の箇所数	箇所	モニタリング地点において、オニヒトデの食害からサンゴの回復が図られているかを、①で検証し、被害が抑制されているかについてを②で検証する。 また、サンゴ被度60%以上を概ね健全な状態とする。	H28→H29 ①88箇所 ②42箇所 ③31箇所	H29	H28※→R3 ①106箇所以上 ②27箇所以下 ③54箇所以上	R3	H28※→R5 ①120箇所以上 ②11箇所以下 ③73箇所以上	R5
【水産物流通支援事業】 水産物輸送量	トン	奄美群島から沖縄本島に移出する水産物輸送量	580トン	H29	616トン	R3	643トン	R5
【奄美群島水産業活力向上プロジェクト事業】 海面漁業の生産額	百万円	奄美群島における海面漁業の生産額	10,170	H27	10,329	R3	10,382	R5
【新型コロナウイルス感染症対策利子補給事業】 奄美群島内総生産額(名目)	百万円	奄美群島における総生産額	322,597	H27	-	-	344,123	R5

7. 交付対象事業等

(単位:千円)

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考			
							R1	R2	R3	R4	R5	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目					
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E									
合計											A														
成長1	農業創出緊急支援推進事業	県	奄美群島 一円	奄美地域の食文化を支える伝統野菜や果樹の生産性向上を図り、供給力を高めるとともに、農家の所得向上を図る。	直接	②	←	→						650	5/10	325	325	-	-	3	2 ~ 7	(2)	ア		
成長2	さとうきび産地活性化事業(さとうきび機械導入等支援事業)	県	奄美群島 一円	さとうきびの効率的・安定的な生産体制を確立するため、作業受託組織等を対象に機械整備等の支援を行う。	直接	②	←	→						57,330	5/10	19,138	84	-	38,108	3	2 ~ 7	(2)	ア		
成長3	ハブ対策事業 (ハブ駆除対策事業)	県	奄美大島・ 加計呂麻 島・請島・ 与路島・ 徳之島	住民の安全な生活環境を確保するとともに、奄美大島世界自然遺産登録への取組等も視野に入れ、ハブの個体群調査と人との関わり合いを調査し、計画的なハブの駆除方法と、ハブの棲み分け(共存)を検討する。	直接	⑦ ア	←	→						3,410	5/10	1,705	1,705	-	-	3	2 3 5	(2)	オ		
	ハブ対策事業 (ハブ咬症対策事業)			住人が安心して生活し活動するために、ハブの咬症及び治療対策に万全を期し、住民の保健医療の向上に寄与する。	直接	⑦ ア	←	→								1,302	5/10	651	651	-	-	3	2 3 5	(2)	オ
成長4	世界自然遺産「奄美」 保全・活用事業	県	奄美群島 一円	奄美の世界自然遺産登録及びその後の適切な保全・管理に向けて自然環境の保全と利用の両立など必要な取組を推進する。	直接	⑦ エ	←	→						52,077	5/10	26,038	26,039	-	-	2	2				
成長5	奄美自然観察の森整備事業	市町村	龍郷町	世界自然遺産登録後の観光客の増加を見据え、気軽に奄美の自然を楽しめる施設として整備を行う。	間接	⑦ エ	←	→						105,000	5/10	52,500	31,500	21,000	-	3	2	(2)	イ	●	
成長6	水産資源利用開発調査	県	奄美群島 12市町村	奄美群島の水産業振興を図るため、沿岸域で藻場造成や栽培漁業、ソデイカを効率的に操業するための技術開発試験や調査等を行うとともに、地域水産物の鮮度保持技術の開発や未・低利用資源の加工品開発のための調査等を実施する。	直接	⑦ オ	←	→						3,270	5/10	1,635	1,635	-	-	3	2 ~ 7	(2)	ア		
成長7	自立促進基礎調査	県	奄美群島 12市町村	奄美群島振興開発事業の効果測定や自立的発展に向けた今後の取組のための基礎資料作成のための各種調査を実施する。	直接	① ~ ⑦	←	→						2,080	5/10	1,040	1,040	-	-	3					

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考	
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項			目
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E						
成長8	奄美群島成長戦略推進交付金	市町村等	奄美群島 12市町村	奄美群島の自立的発展を図るため、市町村等による地域の裁量に基づく施策の展開を支援する交付金を交付する。	-	-	-	-	-	-	1,308,921	-	676,191	134,474	485,873	12,383					-		
	農業創出緊急支援事業	市町村	大和村 外8町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、付加価値の高い農業の推進と、台風災害に強い施設等の整備を図る。	間接	②	←				28,182	5/10 6/10	15,531	4,692	4,775	3,184	3	2 5 6 7	(2)	ア	●		
8-1	農業創出緊急支援事業(推進事業等)	市町村	大和村 外7町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、付加価値の高い農業を推進する。	間接	②	←				13,762	5/10	6,879	2,290	4,593	0	3	2 4 5 6 7	(2)	ア	●		
8-2	農業創出緊急支援事業(スマート農業)	市町村	和泊町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、スマート農業導入のための実証事業を行う。	間接	②	←				780	6/10	468	130	182	0	3	6	(2)	ア	●	②【特定重点配分対象】	
8-3	農業創出緊急支援事業(台風対策)	市町村 営農集団等	和泊町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、台風災害に強い施設等の整備を図る。	間接	②	←				13,640	6/10	8,184	2,272	0	3,184	3	2 4 5 6 7	(2)	ア			
8-4	ICT先進技術習得事業	市町村	奄美市	情報通信産業自体の振興や、その他各種産業の情報化による経済活動活性化や、生産性向上を図るための人材育成として「島外スキルアップ助成事業」及び「先進技術習得事業」を実施する。	間接	③	←				7,484	6/10	4,490	748	2,246	-	3	2	(2)	ア	●	②【特定重点配分対象】	
	奄美群島成長戦略ビジョン実現事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	奄美群島成長戦略ビジョンに位置付けられた重点三分野(「農業」「観光/交流」「情報」)に、「文化」「定住」の二分野を新たに加え、奄美群島一体となった施策の展開を促進する。	間接	③ ④ ⑤	←				187,799	5/10 6/10	101,495	18,775	66,089	1,440	3	1				●	
8-5	奄美群島チャレンジ人材育成事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	奄美群島成長戦略ビジョンに掲げた戦略の基本方針に基づき、民間主導型の新たな産業振興モデルを構築するための人材の確保、育成、教育を図る。	間接	③ ④ ⑤	←				32,019	6/10	19,211	3,201	9,607	-	3	1				●	②【特定重点配分対象】
8-6	人材育成成果発表会	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	広域事務組合の実施する人材育成事業参加者が自らの受講体験を広く地元住民等に対して語る(プレゼンする)機会を創出することにより、次年度以降の事業参加者の掘り起こしを行うとともに、参加者間の連携の促進や認知度の向上を図る。	間接	⑤	←				3,603	5/10	1,801	360	1,442	-	3	1				●	

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業	うち 特定 重点 配分 対象	備考		
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項				目	
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E								
8-7	奄美群島観光物産広域連携事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	奄美群島の観光交流人口増加に向けた一般消費者への旅行喚起施策とあわせて、キャリア及び旅行会社と連携した旅行商品造成活性化施策及び物産面のブランディングを積極的に展開し、観光来訪の促進を図る。	間接	④ ⑤						53,139	5/10	26,569	5,313	21,257	-	3	1					●	
8-8	UJOターン支援体制構築事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	奄美群島における、人口流出及び高齢化による経済規模の縮小及び産業衰退への対応策として、奄美群島への人材の呼び込み促進に繋がる官民一体となった支援体制の構築を図る。	間接	④ ⑤						5,355	5/10	2,677	535	2,143	-	3	1					●	
8-9	奄美群島エコツーリズム推進事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	奄美群島における地域資源の保全と適正な管理を行い、地域が主体となって持続可能な観光形態を構築し、「環境保全」「地域振興」「観光振興」のバランスのとれた発展を目指すエコツーリズムの推進に資する人材の質的向上と量的確保、及び地域連携体制の強化を図る。	間接	④ ⑤						19,214	5/10	9,607	1,921	7,686	-	3	1					●	
8-10	奄美群島地域通訳案内士育成事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	近年の奄美群島の認知度の拡大及び、大都市圏国際空港からの直行便就航による交流人口の多様化に対応した受入体制の構築を図るため、外国人観光客に奄美群島の魅力を正しく伝えられる奄美群島地域通訳案内士を育成する。	間接	④ ⑤						26,175	5/10	13,087	2,617	10,471	-	3	1					●	
8-11	奄美群島観光動向調査	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	1年間に奄美群島を訪れた国内観光客の人数、滞在日数、年代、性別、居住地等のデータを月ごとに取得するほか、移動分析で観光客の動向を調査し、今後の観光戦略の基礎データとする。	間接	④						4,320	5/10	2,160	432	1,728	-	3	1					●	
8-12	奄美群島観光プロモーション動画制作事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	奄美群島観光物産協会や各島観光連盟・協会といった観光事業者との連携により、訴求効果の高い群島全体の観光PR動画を制作する。また、デジタルマーケティングにより、観光客のターゲット設定を行うことで、奄美群島への更なる観光誘客拡大を図る。	間接	④						25,408	6/10	15,244	2,540	7,624	-	3	1					●	①【特定重点配分対象】
8-13	戦略的情報発信支援事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	近年の奄美群島の注目度増大の機会を捉え、大手デジタルメディア事業者、群島内情報事業者と連携し群島の情報発信を行いつつその効果性を調査することで、戦略的な情報発信やマーケティングを展開するスキルを備えた民間事業者の育成を図る。	間接	③ ④ ⑤						8,966	6/10	5,379	896	2,691	-	3	1					●	①【特定重点配分対象】

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業	うち 特定 重点 配分 対象	備考	
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項				目
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E							
8-23	小原海岸整備事業	伊仙町	伊仙町	町道から小原海岸への遊歩道を整備するとともに、駐車場やトイレ等を整備する。	間接	④			↔			70,150	5/10	35,075	7,015	28,060	-	3	5	(2)	ウ	●		
8-24	笠石海浜公園周辺整備事業	和泊町	和泊町	笠石海浜公園内のゆり園に休憩施設を整備し、利用者の満足度向上を図る。	間接	④			↔			37,450	5/10	18,725	3,745	14,980	-	3	5	(2)	ウ	●		
8-25	大金久海岸環境整備事業	与論町	与論町	大金久海岸周辺一帯の遊歩道施設の有効利用のため、崩れてしまっている箇所を修繕し、かつ、トレーニングコースとしても利用できるようゴム舗装にするなどの遊歩道の再整備を行い、一体の景観整備も併せて進め、エコツーリズムやスポーツツーリズムの推進による観光客の増を図る。	間接	④			↔			17,530	5/10	8,765	1,753	7,012	-	3	5	(2)	ウ	●		
8-26	あまぎ自然と伝統文化体験館整備事業	天城町	天城町	島唄、闘牛等の各種イベントの開催や特産品販売等を行える複合施設を整備し、交流人口の拡大を推進する。	間接	④		←		→		103,300	5/10	51,606	10,321	41,373	-	3	5	(2)	ウ	●		
8-27	観光拠点連携情報発信事業	あまみ大島観光物産連盟	奄美大島5市町村	奄美群島の各観光拠点について、連携したPR・情報発信を実施し、観光客の周遊を図る。	間接	④	←			→		10,000	5/10	5,000	1,000	4,000	-	3	2	(2)	イ	●		
	奄美らしい滞在型・着地型観光事業	市町村	奄美市外5町村	観光協会や民間旅行者等と連携し、奄美らしい観光スタイルを確立するため、旅行商品の造成や民泊の推進、受入体制整備等を図る。	間接	④	←			→		77,130	6/10 5/10	43,945	7,713	25,472	-	3	2 3 4 6 7	(2)	ウ	●		
8-28	奄美らしい観光スタイル構築推進事業	奄美市	奄美市	世界自然遺産登録後に増加する国内外の観光客に対応するために、誘客及び受入体制の強化を図る。 ・誘客・受入体制強化事業 ・インバウンド受入支援 ・旅行商品造成事業	間接	④	←		→			32,100	6/10	19,260	3,210	9,630	-	3	2	(2)	ウ	●	③	【特定重点配分対象】
8-29	大和村観光機能向上事業	大和村	大和村	「宿泊」「食事」「体験」という観光コンテンツが三身一体となり、魅力ある集落地域性を活かした総合型観光メニューを創出することで、観光訴求力を向上させ、交流人口の増加を促進することで、観光事業者の自立的成長を図る。	間接	④			↔			8,000	5/10	4,000	800	3,200	-	3	2	(2)	ウ	●		

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業	うち 特定 重点 配分 対象	備考		
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項				目	
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E								
8-30	瀬戸内町旅行商品造成事業	瀬戸内町	瀬戸内町	奄美せとうち観光協会と連携し、体験メニューツアーを利用する観光客を対象にプレミアム分を付加した利用券を販売するとともに、購入者にアンケートを実施し、体験メニュー提供者にフィードバックすることで、新規メニューの開発や既存メニューのブラッシュアップを図り、エコーガイドも巻き込みつつ、観光客の増加・定着を目指す。	間接	④							3,000	6/10	1,800	300	900	-	3	2 3	(2)	ウ	●	③	【特定重点配分対象】
8-31	スマートフォンを活用した観光客満足度向上事業	喜界町	喜界町	観光案内アプリケーションを構築し、観光客が手軽に観光地までの経路を検索できるように整備する。また観光名所では、3DARによる立体物の再現などにより喜界島の歴史と文化を観光客に知ってもらい、喜界島を訪れた観光客の満足度の向上を図る。	間接	④							3,000	5/10	1,500	300	1,200	-	3	4	(2)	ウ	●		
8-32	喜界町旅行商品造成事業	喜界町	喜界町	喜界島観光物産協会と連携してプレミアム付き体験メニュー利用券を販売し、購入者のアンケート結果を体験メニュー提供者にフィードバックすることで、五感で喜界島を感じることができる新しいメニュー開発や既存メニューのブラッシュアップ等を図る。	間接	④							5,380	6/10	3,228	538	1,614	-	3	4	(2)	ウ	●	③	【特定重点配分対象】
8-33	徳之島町滞在型観光促進事業	徳之島町	徳之島町	域内の観光資源を十分に活用する旅行商品を造成し、滞在プランのモニターや広告宣伝等に取り組み、長期滞在者の増加及び体験型滞在プランの充実と満足度の向上を図る。	間接	④							3,300	6/10	1,980	330	990	-	3	5	(2)	ウ	●		「滞在型観光の促進への支援」で国費6/10
8-34	ヨロン戦略的交流促進事業	与論町	与論町	観光協会や旅行会社とも連携し、旅行者が島内の飲食店や体験プログラム等に利用できる地域商品券を付与し、購入者にアンケートを実施して体験メニュー提供者にフィードバックすることで、新規メニューの開発や既存メニューのブラッシュアップを図り、旅行者の増加による地域活性化を図る。	間接	④							8,020	6/10	4,812	802	2,406	-	3	7	(2)	ウ	●	③	【特定重点配分対象】
8-35	ヨロン島地域資源活用事業	与論町	与論町	星空等をテーマに全国から関係団体を誘致してイベントを開催。また、広告宣伝等のプロモーションを実施し、広く全国に情報発信を行うことで、星空ツーリズム等の新しい客層及び新規旅行者の誘客による入込増客を図るとともに、大気環境や自然環境保全の機運を高め持続可能な観光発展を推進する。	間接	④							4,000	5/10	2,000	400	1,600	-	3	7	(2)	ウ	●		

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業	うち 特定 重点 配分 対象	備考	
							R1	R2	R3	R4	R5	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目				
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E								
A																								
8-36	ヨロン島来訪機会創出事業	与論町	与論町	ヨロン島の認知度を向上させ、イメージ戦略によりヨロン島の自然や文化といった魅力をより多くの人に伝えるために、島内の映像クリエイター等と連携して発信力の高い動画を制作するとともに、デジタルマーケティングによる情報分析を行い、ターゲット層の明確化を図り、魅力ある旅行商品造成による観光客の増加を図る。	間接	④	←						8,330	5/10	4,165	833	3,332	-	3	7	(2)	ウ	●	
8-37	ヨロン島ウェルネスプログラム商品造成事業	与論町	与論町	ヨロン島の恵まれた自然環境と島人の優しさを活用し、地元ヨロインストラクターや飲食店、地域おこし協力隊等を巻き込みながら、旅行者に対して「癒やしと健康」を提供する体験プログラム・旅行商品造成や実施ガイドの人材育成及び受入体制の構築を図る。	間接	④	←						2,000	6/10	1,200	200	600	-	3	7	(2)	ウ	●	③【特定重点配分対象】
	世界遺産ロード構築に向けた戦略的交流促進事業	市町村	和泊町 与論町	奄美群島周辺の世界遺産やその候補地との連携・交流を支援し、奄美群島への誘客促進、交流人口の拡大を図る。	間接	④	←						4,774	6/10	2,864	477	1,433	-	3	4 6 7	(2)	イ	●	
8-38	北山文化圏ロード構築事業	和泊町	和泊町	歴史的につながりのある北山文化圏（特に沖縄県今帰仁村）と、観光協会を交えた広域的な連携・交流を促進し、交流人口の拡大を図るための協議・検討及び地元デザイナー等を活用したプロモーション素材の制作を行う。	間接	④	←						2,264	6/10	1,358	226	680	-	3	6	(2)	イ	●	③【特定重点配分対象】
8-39	与論町・国頭村連携遺産ロード構築事業	与論町	与論町	ヨロン島観光協会を中心として、沖縄県北部地域と一体となった旅行商品の造成やプロモーションの実施、沖縄県北部の国頭村と連携して魅力を発信する広域観光イベントの開催等を行い、広域観光商品の取組を広く周知し、効果的かつ戦略的な誘客を図るとともに、沖縄本部港～与論～奄美各島という広域観光ルートの構築を図る。	間接	④	←						2,510	6/10	1,506	251	753	-	3	7	(2)	イ	●	③【特定重点配分対象】
	スポーツ交流促進事業	市町村	奄美市 与論町	温暖な奄美の気候を生かし、スポーツツーリズムやスポーツ合宿の誘致などスポーツを通じた産業振興を図るため、市町村や民間団体等からなるスポーツコミッションの育成や合宿誘致のためのプロモーション活動などを実施する。	間接	④ ⑤	←						11,700	6/10	7,020	1,170	3,510	-	3	5 6 7	(2)	イ	●	
8-40	スポーツキャンプ誘客促進事業	奄美市	奄美市	奄美の冬場でも温暖な気候を生かし、官民一体となったスポーツ合宿誘致を図る。	間接	④ ⑤		←					10,000	6/10	6,000	1,000	3,000	-	3	2	(2)	イ	●	①【特定重点配分対象】

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考		
							R1	R2	R3	R4	R5	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目				
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E								
8-41	ヨロンマソンボランティアモニターツアー事業	与論町	与論町	ヨロンマソンの開催準備等を行うボランティア体験モニターツアー等を実施し、地域住民との交流促進による地域活性化、大会のサービスの質の向上を目指すとともに、ヨロンマソンを活用した新規旅行者やボランティア体験を目的とした新しい客層の誘客を図る。	間接	④ ⑤						1,700	6/10	1,020	170	510	-	3	7	(2)	イ	●	②	【特定重点配分対象】
8-42	徳之島型モデルICT活用教育推進事業	徳之島町	徳之島町	離島や小規模校でのICTを活用した少人数指導の良さや手法を県下に発信するとともに、本県の地理的特徴から困難とされる児童生徒同士の学び会や多様な体験を通じた学習を支援することにより、コミュニケーション能力・コラボレーション能力など21世紀型スキルを養い伸ばす教育の充実、教職員の資質向上を図る。	間接	⑤						3,487	6/10	2,092	348	1,047	-	3	5	(2)	オ	●	③	【特定重点配分対象】
8-43	ICTを活用した教育推進事業	大和村	大和村	ICTを活用したインターネット塾の開設により、保護者の経済的・時間的・身体的負担を軽減させ、定住促進を図るとともに、村の生徒の学習機会の条件不利性を解消させ、地域を支える人材の確保・育成を図る。	間接	⑤						7,700	5/10	3,850	770	3,080		3	2	(2)	オ	●		
8-44	奄美らしい離島留学推進事業	市町村	奄美市 外6町村	奄美群島における将来の産業の担い手確保等を図るため、本土等の児童生徒が奄美の自然や文化を肌で感じられるような奄美らしい離島留学の機会を創出するために必要な施策の実施を推進する。	間接	⑤						58,080	5/10	29,040	5,807	23,233		3	2 3 5 7	(2)	エ	●		
8-45	奄美群島加工品販路拡大支援実証事業	市町村	奄美市 外5町村	奄美群島において、農林水産物を活用した加工品や伝統工芸品などの群島外への販路拡大に係る経費を補助するとともに、地域の特性を生かした商品の販路拡大に取り組む人材の育成を図る。	間接	⑤						15,492	5/10	7,746	1,549	5,698	499	3	2 3 5 7	(2)	エ	●		
8-46	本場奄美大島紬生産流通活性化事業	協議会	奄美市 龍郷町	本場奄美大島紬産地の生産状況と流通体制の現状を正確に把握した上で、今後の施策を盛り込んだ「第2期産地再生計画」を策定する。	間接	⑤						6,200	5/10	3,100	620	2,480		3	2	(2)	ア	●		
8-47	海洋教育を中心とした問題解決型学習による人材育成事業	与論町	与論町	与論町在住の中学生、高校生及び成人を対象に、島外研修を含む海洋教育プログラムによるPBL(Project Based Learning/問題解決型学習)の実施による人材育成を行う。	間接	⑤						2,000	5/10	1,000	200	800		3	7	(2)	オ	●		

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業	うち 特定 重点 配分 対象	備考	
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項				目
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E							
8-48	スマートアイランド推進事業	知名町	知名町	奄美群島の低炭素化に向けたエネルギー施策の推進及び奄美群島における災害時の電力供給安定化を図るため、再生可能エネルギー(小型風力)によるマイクログリッドを構築する実証実験を行う。また、低炭素モビリティの導入と充電設備の確保を図るため、電動モビリティの安定的な運用に蓄電池がどれだけ必要かを実測する実証実験を行う。	間接	④ ⑦ イ						46,242	6/10	27,745	4,624	13,873		3	6	(2)	エ	●	②	【特定重点配分対象】
8-49	防災関連施設整備事業	市町村	奄美市 和泊町	防災行政無線の屋外拡声子局整備や台風災害による被害軽減のための光ケーブル埋設工事に係る設計等を行う。	間接	⑦ イ						16,620	5/10	8,310	1,662	6,648	-	3	2 6	(2)	エ			
8-50	ネコ対策事業	市町村	奄美大島 5市町村 徳之島 3町	ノネコ対策と、その発生源対策を並行して実施することにより、アマミノクロウサギ等の希少野生動物の被害を防止し、独自の在来生態系の保全に資する。	間接	⑦ エ						67,501	5/10	33,749	6,748	27,004	-	3	2 3 5	(2)	イ			
8-51	奄美大島希少野生動物保護事業	協議会	奄美大島 5市町村	奄美大島内での盗採・盗掘を防ぐためのパトロールや外来種の駆除を行い、奄美大島の希少な自然環境を保全する。	間接	⑦ エ						12,400	5/10	6,200	1,240	4,960	-	3	2 3	(2)	イ			
8-52	ヤギ被害防除対策事業	市町村	奄美市 大和村 宇検村 瀬戸内町	ノヤギ駆除を行うことで、希少植物の被害や、それに伴う土砂災害、赤土流出による海洋汚染などを防止し、世界自然遺産候補地となっている奄美の自然生態系を保全する。	間接	⑦ エ						10,233	5/10	5,116	1,022	4,095	-	3	2 3	(2)	イ			
8-53	サンゴ礁保全対策事業	市町村 協議会	奄美群島 12市町村	世界自然遺産登録に向けて、オニヒトデ駆除、モニタリング調査を行うとともに、サンゴの再生の手法について調査研究を行う。	間接	⑦ エ						26,137	5/10	13,065	4,351	8,721	-	3	2 ~ 7	(2)	イ			
8-54	水産物流通支援事業	市町村	奄美市 外5町	水産物の出荷団体が、奄美群島から沖縄本島まで出荷する際の輸送費の一部を補助することにより、奄美群島における水産物の振興を図る。	間接	⑦ オ						13,244	5/10	6,621	1,323	5,068	232	3	2 5 6 7	(2)	ア			

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 ●	うち 特定 重点 配分 対象	備考	
							R1	R2	R3	R4	R5	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項				目
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E							
8-55	奄美群島水産業活力向上プロジェクト事業	市町村協議会	奄美群島一円	地域特産水産物であるシラヒゲウニ・ヤコウガイ等の資源回復や漁業生産の安定を図るため、種苗生産技術の導入、種苗生産体制の確立、藻場の回復を図るとともに、安定供給が可能となる養殖について検討を進める。 そのほか、漁業研修等が可能となる漁船の整備や甲殻類を対象とした魚礁を設置し、水産業の振興を図る。	間接	⑦オ						39,559	5/10	19,779	3,955	8,797	7,028	3	2 ~ 7	(2)	ア	●		
8-56	新型コロナウイルス感染症対策利子補給事業	市町村	奄美群島一円	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した事業者を対象に、3年間の利子補給を実施し、投資資金や運転資金の確保を図る。	間接	⑦キ						30,003	5/10	15,000	2,994	12,009	-	3	2 ~ 7	(2)	ア			

(注)成長戦略推進事業(雇用拡充、人材育成又は交流人口拡大を図るために必要となる事業)に該当する事業については、「成長戦略推進事業」欄に「●」印を記入すること。

(注)特定重点配分対象に該当する事業については、「うち特定重点配分対象」欄に、事業開始からの年数を丸囲い文字で記入すること。(例:2年目→「②」)

※ 事業分類の欄は、奄美群島振興交付金交付要綱第3条に規定する交付対象事業の区分を記載すること。

指導監督事務費

(単位:千円)

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象経費の概要	交付対象事業の番号	交付対象事業費			備考	
						A	交付率	交付金 交付額 B		負担額
										鹿児島県 C
合 計						5,095	-	2,547	2,548	
成指1	奄美群島成長戦略推進交付金	市町村等	奄美群島12市町村	奄美群島の自立的発展を図るため、市町村等による地域の裁量に基づく施策の展開を支援する交付金を交付する。	成長8	5,095	5/10	2,547	2,548	

8. 令和3年度交付額等

(単位:千円)

地方公共団体名	鹿児島県	交付限度額	交付金交付額		
			既計上額①	追加額②	合計額(①+②)
			781,770	0	781,770

国費総計

(千円)

条件不利	成長戦略等	合計
1,606,230	781,770	2,388,000